

『MSWフェア2017』

MSW志望学生やMSWに関心のある学生に向けてMSWの実際を紹介・PRするイベントとして、「MSWフェア」を開催しました。これまでも個別の団体や施設、ブロックでは同種の企画がありましたが、協会全体としては初めての企画です。

◇実施期間 2018年3月24日(日) ◇会場：ウインクあいち 1201・1202

◇参加機関数：16ブース(21団体)

愛知県厚生連本部／足助病院／渥美病院・介護老人保健施設あつみ／安城更生病院・介護老人保健施設あおみ／稲沢厚生病院／海南病院／江南厚生病院／知多厚生病院／豊田厚生病院／一宮市民病院／医療法人偕行会／医療法人光慈会知立老人保健施設・老人保健施設かりや／積善病院／総合大雄会病院／名古屋医療センター／一宮西病院／上林記念病院／尾西記念病院

◇参加学生数：64名



【参加学生アンケート・コメント紹介】

◆病院とソーシャルワーカーのつながりや、ソーシャルワーカーとしてのやりがいといった現役のソーシャルワーカーにしか聞けないことを知ることができ、とても良い機会だと感じた

◆就職先として行政を中心に考えていたが、視野が広がった

【参加機関アンケート・コメント紹介】

◆学生と身近に触れ合うことができ、悩み等にこたえられて良かった

◆学生に医療ソーシャルワーカーのことを知ってもらう良い機会になった

【委員からのコメント】

今年度の学生研修委員会企画第2弾です。第1弾の施設見学会は、まだMSWをよく知らない1・2年の大学生を主な対象としていましたが、今回はMSW志望の意志が固まりつつある新3・4年生を主な対象として企画しました。参加機関・学生がどの程度集まるのか心配していましたが、予測を上回る規模となり、会場には熱気が溢れていました。「会場が狭かった」「時間が短かった」との声が機関側からも学生側からも出て、この種の企画への期待の大きさ、需要の高さを感じました。

ご参加頂いた皆様、また、広報にご助力頂いた日本ソーシャルワーク教育学校連盟と愛知県下の大学教職員の方々にあらためて御礼申し上げます。
(学生研修委員長 山口みほ)